

JP3H55626

ジエネサイド オーマン ルピナス ET

父:マン オーマン 母:ウエルカム ゴールドウイン ペニア VG-89 (ゴールドウイン) 祖母:ウエルカム オジー ペイア ET EX-90 (オジー)



ロツク ルピナス ポリ
訓子府町/織田 敏雄氏 所有

全国第4位の肢蹄改良効果と優れた繁殖管理形質

NTP + 2,529 NO.12 <2015-08>

M+1,175 F+37 -0.08% P+41 +0.03%

決定得点+1.58 肢蹄+1.17 乳器+1.45

空胎日数 129 体細胞 1.94 在群期間 102



●写真撮影/ホルスタインマガジン社



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F ホームページアドレス <http://www.genetics-hokkaido.ne.jp>

《業務部》
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
《改良部》
乳牛改良課
TEL(011)242-9646

●道北事業所..... TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
●道東事業所..... TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
●道央広域事業所 広域 TEL(011)375-4395 FAX(011)375-4411
道央 TEL(011)375-4422
●十勝北見事業所..... TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
●十勝清水種雄牛センター... TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
●道央種雄牛センター... TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330

発行所/一般社団法人 ジェネティクス北海道

発行人/松尾 誠之 平成27年9月15日号

Vol.414

9月

SIRE

サイア

CONTENTS

- 2 NTPの変更について
- 4 新規種雄牛の紹介(乳) JP3H55626・JP3H55731・JP3H55421・JP3H55409・JP3H55560
- 9 ジェネティクス北海道 優秀種雄牛生産者表彰
- 10 注目のカウファミリー 第26回 ウエルカム アーロン ペネル VG-87
- 12 ☆食レポ☆ Milk Cafe&Zakka ferme
- 13 新規種雄牛紹介(肉) H黒-261「美津利奈」、H黒-262「鈴音」
- 14 「J-Sireプロジェクト(JSP)」の取り組みについて/黒毛和種生産者に表彰



2015—8月評価から総合指数（NTP）を変更します

（独）家畜改良センター
改良部 情報分析課

総合指数（NTP）は1996年の利用開始以来何度かの見直しを行い、現在のNTPは2010年に体細胞スコアを疾病繁殖成分として加える等の変更が行われました。2015年4月に公表された新たな家畜改良増殖目標では、①泌乳期間中の乳量の変化の小さい泌乳持続性が高い乳用牛への改良を進めることや、②繁殖性の向上を図ることが生産性向上のために重要であるとされています。そこで、飼養管理が比較的容易となる乳用牛の作出が期待される『泌乳持続性』と必要以上の空胎期間の延長を避けるために『空胎日数』の2つを疾病繁殖成分に加えた新たなNTPを開発し2015—8月評価から採用します。なお、表1に新旧NTPの重み付けの対応表を示しました。

$$\begin{aligned}
 NTP_{2015} &= 7.0 \times \text{産乳成分} + 1.8 \times \text{耐久性成分} + 1.2 \times \text{疾病繁殖成分} \\
 &= 7.0 \times \left\{ 38 \times \frac{EBV_{fat}}{SD_{fat}} + 62 \times \frac{EBV_{prt}}{SD_{prt}} \right\} \\
 &+ 1.8 \times \left\{ 35 \times \frac{EBV_{fl}}{SD_{fl}} + 65 \times \frac{UDC}{SD_{udc}} \right\} \\
 &+ 1.2 \times \left\{ -33 \times \frac{(EBV_{scs} - AVG_{scs})}{SD_{scs}} + 17 \times \frac{EBV_{per}}{SD_{per}} - 50 \times \frac{(EBV_{do} - AVG_{do})}{SD_{do}} \right\}
 \end{aligned}$$

ここで、EBV = 推定育種価、SD = 推定育種価の標準偏差、fat = 乳脂量、prt = 乳蛋白質量、fl = 肢蹄、udc = 乳房成分、scs = 体細胞スコア、per = 泌乳持続性、do = 空胎日数、AVG = ベース年生まれの推定育種価の平均値（体細胞スコア=2.35、空胎日数=138）

乳房成分の計算式は、以下のとおりです。

$$\begin{aligned}
 \text{乳房成分} &= 0.17 \times \text{乳器得率} + 0.83 \times (0.18 \times \text{前乳房の付着} \\
 &+ 0.09 \times \text{後乳房の高さ} + 0.10 \times \text{乳房の懸垂} \\
 &+ 0.24 \times \text{乳房の深さ} + 0.07 \times \text{前乳頭の配置} \\
 &- 0.10 \times \text{前乳頭の長さ} - 0.22 \times \text{後乳頭の配置}) \quad (\text{各形質は推定育種価})
 \end{aligned}$$

表1. 新旧NTPの重み付けの対応表

	産乳成分		耐久性成分		疾病繁殖成分		
	乳脂量	乳蛋白質量	肢蹄	乳房成分	体細胞スコア*	泌乳持続性	空胎日数*
NTP ₂₀₁₀ (旧)	19	53	4	20	-4	0	0
	72		24		4		
NTP ₂₀₁₅ (新)	27	43	6	12	-4	2	-6
	70		18		12		

※体細胞スコアと空胎日数は小さいほど好ましい形質であるため、重み付けにマイナスを示しています。

NTP₂₀₁₅の特徴

①疾病繁殖成分に泌乳持続性を追加

泌乳期間中の乳量の変化の小さい泌乳持続性が高い乳用牛へ改良することにより、飼料利用性が向上し飼養管理が比較的容易となる乳用牛を作出することが可能となり、併せて生涯生産性の向上に寄与する効果が期待されます。

②疾病繁殖成分に空胎日数を追加

近年、繁殖性の改善が課題となっています。そこで、疾病繁殖成分に空胎日数を新たに加えることにより、繁殖性の向上が期待されます。

③産乳成分の重みはなるべく現状を維持

上記の泌乳持続性と空胎日数を新たな項目として加えたことにより、産乳成分と耐久性成分の重みを調整する必要があります。そこで、産乳成分の重みは従来と比較して僅かに2%減とし、泌乳能力の改良量を維持しました。

④乳成分率の負の改良傾向を緩和

現在は乳成分率の改良が負の傾向にあるため、乳脂量の重みを従来より若干大きくすることで現在の乳成分率を維持し、負の改良傾向を緩和するようにしました。

⑤肢蹄の改良量を確保

耐久性成分の重みは6%小さくなっていますが、肢蹄の重みを大きくすることで肢蹄の改良量を確保しました。それにともない乳房成分の重みが8%小さくなっていますが、繁殖性などを考慮することで生産寿命の改良が維持されます。

⑥総合指数の絶対値が小さくなります。

新しいNTPでは、2015—2月評価時点の供給可能種雄牛76頭の総合指数の平均値が292ポイント程下がりますが、個体の遺伝的能力が小さくなるわけではありません。

種雄牛の序列の変化

2015—2月評価における精液供給可能種雄牛76頭におけるNTP₂₀₁₀（旧順位）とNTP₂₀₁₅（新順位）における総合指数順位の変化は表2の通りです。上位40位からはずれずれる種雄牛は3頭のみで、大きく順位が変動するわけではありません。

表2 2015—2月評価における精液供給可能種雄牛76頭のNTP順位の変化

旧順位 \ 新順位	1～10	11～20	21～30	31～40	41～51	51～
1～10	9	1	0	0	0	0
11～20	1	4	4	1		0
21～30	0	4	2	3	1	0
31～40	0	1	3	4	2	0
41～51	0	0	1	2	6	1

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2015-8月

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2015-8月

GENESIDE OMAN LUPINUS ET
JP3H55626

個体識別番号:03501-0842-5
平成22年6月21日生
繁殖者:アメリカ ウィリアム ベック
生産者:北海道 横田 千秋 氏

NTP No. **12**



ウエルカム ゴールドウイン ペニア

GH-X ♀

NTP +2,529

ET
BLF/CVF/BYF
88点

ジエネサイド オーマン
ルピナス

- 長命性に秀でたマン オーマン息子牛
- 高いレベルの体型改良効果を示し肢蹄は全国第4位
- 優れた繁殖管理形質を誇り疾病繁殖成分は全国第2位

- ④ ロングラングス オーマン オーマン ET
- ④ オービーマンフレッド ジャステイス ET
- ④ ウィニングウェイ マーシ ET
- ④ ウエルカム ゴールドウイン ペニア VG-89
2-00 3X 365 M15.755 F545 3.5% P525 3.3%
- ④ プレイデール ゴールドウイン
- ④ ウエルカム オジー ベイア ET EX-90
5-02 3X 365 M14.505 F540 3.7% P516 3.6%
- ④ ビジョンジェン オジー ET

疾病繁殖成分 全国第 2 位	耐久性成分 全国第 8 位
長命連産効果 全国第 3 位	肢蹄 全国第 4 位
空胎日数 全国第 3 位	体細胞スコア 全国第 7 位

NTP全国第12位にランキングされたルピナスは、“ウエルカム ゴールドウイン ペニア”ファミリーより輩出された早期マンオーマンによる好肢蹄・好繁殖性の新規種雄牛です。

ルピナスは、当団が実施している優良遺伝資源造成事業で平成21年度に米国より受精卵を導入し、中標津町・横田千秋牧場で生産されました。

母ゴールドウイン ペニアは、ニューヨーク州ウエルカムストック牧場の看板牛として著名であり、資質と乳用性に富んだ中型サイズのゴールドウイン娘牛で、特に乳器の付着・形状に優れ、2歳時に89点(乳器90点)を獲得したこと、「ゴールドウイン」×「オジー」という異色の組み合わせであったことで、一躍エリートカウとして注目されました。当団では、肢蹄と乳成分量の改良に定評があった種雄牛マンオーマンによる交配で受精卵を導入しました。

ルピナスは、母ペニア譲りの乳器改良に優れ、特に肢蹄改良に極めて優れており全国第4位(+1.17)です。加えて、空胎日数が全国第3位、体細胞スコアが全国第7位、疾病繁殖成分が全国第2位、長命連産効果が全国第3位と極めて管理形質に優れています。



ロツク ルピナス ボリ
訓子府町/織田 敏雄 氏 所有 母の父/レーガンクレスト ドルマン ET



コルンダイク ルピナス リード
広尾町/目黒 希 氏 所有 母の父/エンドロード PVF ボリヴァー ET

KENEKALAND PLAT YUP ET
JP3H55731

個体識別番号:08403-0398-9
平成22年4月30日生
繁殖者:アメリカ コイン ファームス
生産者:北海道 株式会社ケネカランド

NTP No. **3**



コインファームス ショツテル ユビ ET

GH-X ♀

NTP +2,764

11月販売開始予定

ケネカランド プラット
ユツプ ET
BLF/CVF/BYF
89点

- 全国第1位の乳蛋白質量を誇るプラネット×シヨツテル
- 母系は1H09527マツセイを産出した“マンフレッド ヤツダ”
- 高い産乳能力を発揮し乳代効果は全国第5位

- ④ エンセナダ タブー プラネット ET
- ④ ローズボーン タブー ET
- ④ プルシヤンスキー アメル パティ ET
- ④ コインファームス ショツテル ユビ ET EX-90
1-11 3X 365 M15.638 F584 3.7% P490 3.1%
- ④ ビックストーン ショツテル ET
- ④ ミルクワース マンフレッド ヤツダ VG-86
1-11 3X 365 M16.186 F650 4.0% P495 3.1%
- ④ ハーハー カビー マンフレッド ET

乳蛋白質量 全国第 1 位	産乳成分 全国第 2 位
SNF量 全国第 4 位	乳代効果 全国第 5 位
乳量 全国第 6 位	

NTP全国第3位にランキングされたユツプは、“ミルクワース マンフレッド ヤツダ”ファミリーより輩出されたプラネットによる乳蛋白量改良に優れた新規種雄牛です。

ユツプは、当団が実施している優良遺伝資源造成事業で平成21年度に米国より受精卵を導入し、中標津町・株式会社ケネカランドで生産されました。

“マンフレッド ヤツダ”ファミリーは、ニューヨーク州コイン牧場の代表牛で、強靱な肢蹄と付着強い乳器に加え長命性に優れていたことに定評があり、数多くのトップエリートカウを輩出していたことで著名であります。特に、シヨツテルとの交配は相性よく、ユツプの母を含めた5頭の全姉妹はゲノミック評価が高く、世界の授精所との契約が多かったことでも知られています。中でも、母ユビは初産時に乳量15,560kgを発揮した乳用強健性と肢蹄に優れたシヨツテル娘牛です。同ファミリーからは、1H9527「マツセイ」や1H9225「ドンジュアン」などの種雄牛が輩出されています。

ユツプは、産乳成分が全国第2位、乳蛋白量全国第1位、乳代効果が全国第5位とファミリー譲りの産乳能力に優れた種雄牛で、加えて中型サイズで機能性に優れていることも特長です。



グリーンバレー エアロ ミツシー
音更町/細野 浩 氏 所有 母の父/コムスター スターマティック ET



SSF ユツプラネット コイン ショツテル ET
中標津町/須崎 智 氏 所有 母の父/ビックストーン ショツテル ET

(ユツプのフルシスター)

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2015-8月

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2015-8月

SUMMYDALE LAUTAMIE JEEVE
JP3H55421

個体識別番号:04533-0700-8
平成22年2月1日生
生産者:北海道 鈴木 進 氏

NTP No. 24



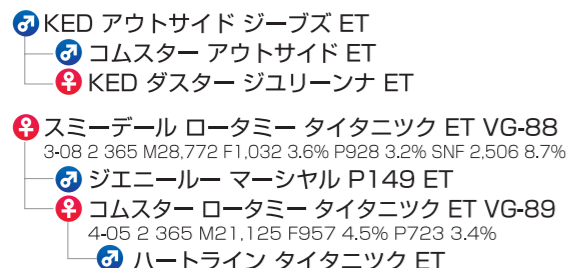
スミーデール ロータミー タイタニック ET

スミーデール ロータミー
ジープ

BLF/CVF/BYF
90点

NTP +2,323

- 高能力好体型のジープズ息子牛
- 祖母は元LPI NO.1でリザーブ オール カナディアン「ロータミー」
- 高い乳脂量・率と体型改良効果で乳器は全国第8位



乳 脂 量	乳 脂 率
全国第4位	全国第5位
乳 器	空 胎 日 数
全国第8位	全国第8位

NTP全国第24位にランキングされたジープは、カナダを代表するコムスター牧場のエリートカウ「コムスターロータミー タイタニック」ファミリーより輩出された早期ジープスによる好体型・高能力の新規種雄牛です。

母スミーデール ロータミー タイタニック ET VG-88は、当団が実施している乳用牛優良遺伝資源造成事業で平成18年度にカナダより導入した受精卵により芽室町鈴木進牧場で生産されました。祖母は、元LPI第1位そして2006年リザーブオールカナディアンに輝いたロータミータイタニックで、祖先を遡ると著名な「ローリー シーク」ファミリーに繋がります。当ファミリーからは「ストーマテック」や「リー」など多数の種雄牛が輩出されています。

母ロータミーは、極めて乳用性に富み、体長があり、乳器の形状・付着に優れた「ルー」による娘牛で、平成22年8月公表のNTPにて全国第1位で初登場しました。3歳半型の365日乳量で28,772kgの日本記録牛でもあり、高能力を発揮していることは国内で知られています。

ジープは、幅があり乳用性と力強さを兼ね備えており、乳器の付着・形状に優れていることが特徴です。母譲りの好体型・高能力を娘牛へ伝達し、父ジープスの繁殖性の高さが加わった期待の新規種雄牛です。



サニー オブ クリスタ ジープズ
函館市/松岡 昭好 氏 所有 母の父/デンケー マーシャル LL ローリン

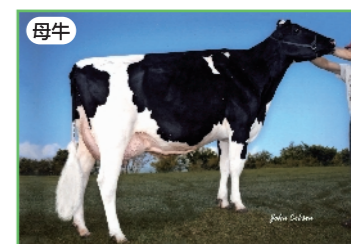


ローヤル ジープ ソル
上士幌町/根本 明則 氏 所有 母の父/ヘンカシーン トップ ドリーム ET

REDSTAR ALEXANDER CLARINET ET
JP3H55409

個体識別番号:12597-5211-5
平成22年2月22日生
繁殖者:アメリカ アルアンドマーク シュミット
生産者:北海道 赤塚 冬樹 氏

NTP No. 23



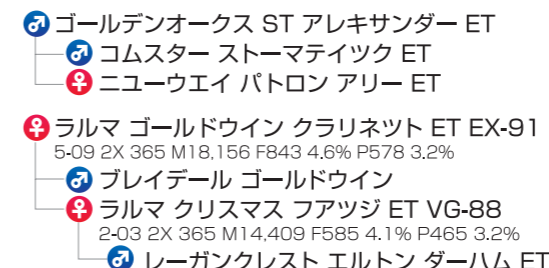
ラルマ ゴールドウイン クラリネット ET

レッドスター アレキサンダー
クラリネット ET

BLF/CVF/BYF
90点

NTP +2,362

- “ジユラー フェイス ファミリー”からのアレキサンダー息子牛
- 高い産乳能力で乳脂量は全国第5位
- 娘牛は鋭角性に富み強い乳房懸垂と高い後乳房



乳 脂 量	乳 脂 率
全国第5位	全国第9位

NTP全国第23位にランキングされたクラリネットは、“ラルマ ジユラー フェイス”ファミリーより輩出された国内初のアレキサンダーによる高乳脂量の新規種雄牛です。

クラリネットは、当団が実施している優良遺伝資源造成事業で平成20年度に米国より受精卵を導入し、天塩町・赤塚冬樹牧場で生産されました。

“ラルマ ジユラー フェイス”ファミリーは、好体型・好乳器で乳用強健性に極めて優れ、尻・肢蹄の正確さが特長で、娘牛達への遺伝伝達能力の高さに定評があります。当ファミリーからの受精卵は国内へも多く導入され子孫が繁栄しており、日本の雌牛NTP上位にもランキングされています。また、国内種雄牛評価においても同ファミリーから「トツプジーン ゴールド オア ET」が上位にランキングされています。

母「ゴールドウイン クラリネット」は、ファミリーの中でもスタイルに富んだ娘牛で、2産分娩後に90点を獲得、20頭以上の好タイプ娘牛を残しています。

クラリネットの娘牛は、中型サイズで鋭角性に富んでおり、後乳房の高さと乳房懸垂が強いことが特長です。また、乳脂肪量の評価が全国第5位であり、乳脂肪の改良に優れています。



モナークソーサクラリネット
鹿追町/中村 輝美 氏 所有 母の父/フアーオーラ サミー ソーサ ET



モナークソーサクラリネット

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2015-8月

CROCKET-ACRES FV ELEVATION ET
JP3H55560

個体識別番号: 12650-2268-4
平成22年5月4日生
生産者: 北海道 磯江 真徳氏

NTP No. 28



クロケットエーカーズ FV エステイローダ ET

クロケットエーカーズ FV
エレベーション ET
BLF/CVF/BYF
87点

NTP +2,239

- 好体型の「マン オーマン」×「ボルトン」×「フィンリー」
- 機能的な体型改良効果で乳器は全国第6位
- 乳成分オールプラスで疾病繁殖成分は全国第6位

- ♂ ロングラングス オーマン オーマン ET
- ♂ オービーマンフレッド ジャスティス ET
- ♀ ウィニングウェイ マーシ ET
- ♀ クロケットエーカーズ FV エステイローダ ET VG-88
3-05 2 365 M14.650 F587 4.0% P548 3.8% SNF 1.334 9.2%
- ♂ サンデイバレー ボルトン ET
- ♀ クロケットエーカーズ エメラルド ET VG-85
2-01 2 337 M16.960 F666 3.9% P560 3.3%
- ♂ オブサル フィンリー ET

空胎日数 全国第2位	乳蛋白質率 全国第4位
疾病繁殖成分 全国第6位	乳器 全国第6位
耐久性成分 全国第10位	決定得点 全国第10位

NTP全国第28位にランキングされたエレベーションは、米国で活躍する“ホイットティアファームズ リード メイ”ファミリーより輩出された早期マンオーマンによる好体型・高乳成分率・好繁殖性の新規種雄牛です。

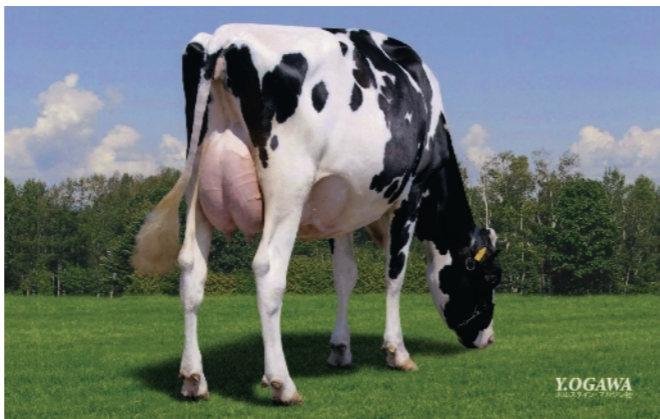
祖祖母クロケットエーカーズ エムトト エリー ET EX-90は、元全米CTPI第1位のクロケットエーカーズ エリータ ET VG-87や孫娘のワバシユウエイ エミリアン ET VG-88を輩出したことでも著名なエムトトを代表するエリートカウです。ファミリーは、フレームの雄大さと正確な肢蹄、好乳器が特長で、今日でも子孫が世界中で活躍しています。

母エステイローダ VG-88は、北米からの受精卵により誕生し、富良野市の富良野地区ET協議会で繁殖されており、体高・体長があり肢蹄・尻の正確なボルトン娘牛です。未経産時にマンオーマンで採卵し、同市の磯江真徳牧場でエレベーションが誕生しました。

エレベーションは、ファミリーの好体型を娘牛へ伝達しており、また好乳器(全国第6位)であることも特長です。マンオーマンの乳成分率の高さを継承し、乳成分率はオールプラスです。加えて、空胎日数が全国第2位と繁殖性の良さも特長である新規種雄牛です。



ストークランド デニセス エレベーション アートレット
江別市/河野 愛氏 所有 母の父/プレイテール ゴールドウイン



ウインホープ シリウス
江別市/浜辺 一貴氏 所有 母の父/ウインティノールビュー パワー ET

ジェネティクス北海道 優秀種雄牛生産者顕彰

平成22年より当団で実施している改良に顕著な貢献をした優秀種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、この度の種雄牛評価成績2015-8月の総合指数(NTP)上位40位以内に新しくランキングされた2頭の国産種雄牛の生産者を顕彰いたしましたので、その受賞者を紹介します。

NTP第24位	JP3H55421	スミーデール ロータミー ジーブ ET	鈴木 進牧場
NTP第28位	JP3H55560	クロケットエーカーズ FV エレベーション ET	磯江真徳牧場

鈴木 進牧場 (北海道 芽室町)



左から宇野克彦専務理事、みゆき夫人、鈴木進氏、辻勇JA芽室組合長、榎谷常務

昭和58年、結婚と同時に鈴木牧場の3代目として経営がはじまりました。

数多くの年検2万キロ雌牛を輩出していることで有名ですが、現在130頭(経産65頭、未経産65頭)を飼養しています。牛群の平均能力は乳量13,300kg、F 3.8、P 3.4、SNF 8.9で平均体型得点86点と非常に高いレベルの牛群がそろっています。当団の受精卵導入事業には開始当初から毎年参画して頂き、今回の『ジープ』の母牛『スミーデール ロータミー タイタニック』もその内の一頭です。本牛についてお聞きしたところ『近交が高い今の牛群には使いやすい種雄牛だし、わたしも使っていきたい』とおっしゃっていました。

磯江真徳牧場 (北海道 富良野市)



左から磯江さん、当団榎谷常務

経営者である磯江真徳さんが酪農業を継承して3代目になる。2001年に現在の同市八幡丘に移転し、現在総頭数540頭(経産牛270頭、未経産牛270頭)を飼養している。昨年の総出荷乳量は2,700tで1頭当たり平均が9,800kg。フリーストール牛舎で14頭ダブルの平行式ミルクパラー。経営面積は220ha(牧草地150ha、デントコーン70ha)。

改良目標は、疾病が少なく長命・連産できる搾れる牛群を理想とし、体型と能力のバランスを考慮した交配を心掛けている。

代表牛はサリツクス ビューティーダーハムで、3歳6ヶ月で88点を獲得、2006年と2007年の北海道ナショナルショウで2年連続1等賞入賞。また、当牛は2産目365日乳量20,660kgと2歳半型の年検乳量で歴代全国第2位の記録を保持している。

注目のカウファミリー 第26回

ウエルカム アーロン ペネル VG-87

写真1



今回紹介するファミリーは日本内外で高インデックスを発揮し、近年急速にその血液が広がっている「ウエルカム アーロン ペネル」ファミリーです。当ファミリーを輩出したニューヨーク州のウエルカム・ストック牧場は、サイア409号で紹介した「ウエルカム マーク レシー」ファミリーや種雄牛ガーターを輩出している世界的ブリーダーです。

当ファミリーの基礎を築いたウエルカム アーロン ペネル【写真1】は体高体長に富んだ強靱なフレームと蹄床厚く正確な角度の飛節に、資質形状に優れた乳器を備えていました。これらは当ファミリーの特徴として今日まで受け継がれています。ペネルは当時TPI上位のオジー

やオーマンで採卵し、EX級のオジー娘牛ウエルカム オジー ペイヤ【写真4】を輩出しました。ペイヤは生涯で3頭の娘牛しか残しませんでした。当ファミリーの血液を最も広めたのは、ペイヤの初産分娩の子のウエルカム ゴールドウイン ペニア【写真5】です。

ペニアは母系のオジー×アーロン×メリルという非常にユニークな血統構成に加え、早期のゴールドウイン娘牛として2歳7か月でVG-89(乳器EX)を獲得したことにより、当ファミリーは世界的な注目を浴びることになりました。彼女はファミリーの力強さに鋭角性を加え、ゴールドウインらしいモダンな体型をもたらし、今や100頭以上の産子を生産した当牧場の看板牛となっています。

ペニアは遺伝伝達能力が高く、彼女の子孫は皆、黒い被毛と長く薄い頸に、質感良く付着強い前後乳房と高い評価の肢蹄が特徴的です。ペニアの娘牛の中には初産時に14,356kg F4.7% P3.6%を記録した代表的なマツク娘牛【写真6】や、2010年のワールドクラシックセールにおいて\$60,000(約600万円)で売買されたバウザー娘牛等があり、彼女達の真っ黒で乳用性に富んだ体型と質感良い乳器はペニアを彷彿とさせます。

ウエルカム FACEBK パリス【写真9】はカナダで、ベーコンヒル モーグル ペイジ【写真13】はアメリカで高インデックスを発揮し、ペニアの子孫達はエリートカウとして世界のAIセンターと受精卵契約されています。北米だけでなく日本でもペニアの受精卵産子が活躍しています。現在国内の雌牛評価値(NTP)においてブロンコ娘牛が第35位と第88位、オースタイル娘牛が第85位とペニアの遺伝子は日本国内でもその力を大いに発揮しています。また、2015年8月公表の乳用種雄牛評価成績ではペニアのマンオーマン息牛JP3H55626ジエネサイド オーマン ルピナスが全国第12位でデビューしています。

さらに、ペニアのスノーマン娘牛ウエルカム スノーマン プリンセスは高能力・高乳成分でGTPI上位に位置した実績を持ちます。日本のゲノミック評価でも頭角を現し始めているのがプリンセスのスーパーサイアー娘牛達で、現在第9位と第24位にランキングしています。国内で早期に誕生したスーパーサイアー娘牛として今秋に分娩を控えており、好体型に加え、高能力・高インデックスが期待されます。

好体型とその高い遺伝伝達能力によって、近年目覚ましい繁栄を遂げてきたウエルカム アーロン ペネルファミリーは今後更なる活躍が期待されます。

写真2



写真3



写真4



写真5



系統図

- ♀ ウエルカム メリル パーキー VG-85 (S:メリル)
- ♀ ウエルカム アーロン ペネル VG-87 (S:アーロン) 【写真1】
 - ♀ ウエルカム オーマン ベネループ ET VG-86 (S:オーマン)
 - ♀ ウエルカム ホセ バンジー ET VG-86 (S:ホセ)
 - ♀ ウエルカム プツケム ベイズリー ET VG-86 (S:プツケム) 【写真2】
 - ♀ ウエルカム モーグル バツツ ET VG-87 (S:モーグル) 【写真3】 CTPI+2554 第23位
 - ♀ ロツキーマウンテン ボンベロ フェニックス ET (S:ボンベロ) GLPI+3192 第77位
 - ♀ ロツキーマウンテン ボンベロ パリス ET (S:ボンベロ)
 - ♀ ロツキーマウンテン ロットマックス ベトラ ET (S:ロットマックス) GLPH+3139 第154位
 - ♀ ロツキーマウンテン ロットマックス バクストン ET (S:ロットマックス) GLPI+3131 第170位
 - ♀ ウエルカム モーグル バンジー ET VG-86 (S:モーグル) CTPH+2401 第347位
- ♀ ウエルカム オジー ペイヤ ET EX-90 (S:オジー) 【写真4】
 - ♀ ウエルカム ゴールドウイン ペニア VG-89 (S:ゴールドウイン) 【写真5】
 - ♀ ウエルカム マツク ベイタン ET VG-87 (S:マツク) 【写真6】
 - ♀ ランソムレイル エクスブロード バテイ ET VG-86 (S:エクスブロード) 【写真7】
 - ♀ ランソムレイル エクスブロード ベテイ ET EX-90 (S:エクスブロード) 【写真8】
 - ♀ ランソムレイル FACEBK パリス ET VG-87 (S:フェイスブツク) 【写真9】 LPH+3095 第44位
 - ♀ ダイアリー ペニア パロンドール ET (S:ミリオン)
 - ♀ ウエルカム マンオーマン ペイアウト ET VG-87 (S:マンオーマン) 【写真10】
 - ♀ ベルヤング ウエルカム ファーチレ ET (S:ドーベルマン)
 - ♀ アルタイル ウエルカム ランソム ベギー ET (S:ランソム) GNTP+2380 第289位
 - ♀ クレセントムーン ウエルカム クロノス ET (S:ミリオン)
 - ♀ クレセントムーン ウエルカム デーメーテール (S:ウインドブルック)
 - ♀ クレセントムーン ウエルカム マツセイ ヘステイア (S:マツセイ)
 - ♀ ウエルカム バウザー ペイジ ET VG-85 (S:バウザー)
 - ♀ ウエルカム バウザー パーマー ET VG-86 (S:バウザー) 【写真11】
 - ♀ ノースパイオニア ウエルカム プツケム ET (S:プツケム) GNTP+2748 第216位
 - ♀ ウエルカム バウザー パメラ ET VG-87 (S:バウザー) 【写真12】
 - ♀ ベーコンヒル モーグル ペイジ ET VG-87 (S:モーグル) 【写真13】 CTPH+2491 第82位
 - ♂ ジエネサイド オーマン ルピナス ET (S:マンオーマン) 【写真14】
 - ♀ ML オジー ペニア ブロンコ ET (S:ブロンコ) NTP+3143 第88位
 - ♀ ウエダファーム ブロンコ ペニア ET (S:ブロンコ) NTP+3581 第35位
 - ♀ ウエルカム スノーマン プリンセス ET VG-85 (S:スノーマン)
 - ♀ デイベロツプ スーパー プリン ET (S:スーパーサイアー) GNTP+3189 第9位
 - ♀ デイベロツプ スーパー プリン 2 ET (S:スーパーサイアー) GNTP+2963 第24位
 - ♀ ウエダファーム GW オーマン ペニア ET (S:オースタイル) NTP+3150 第85位
 - ♀ ロックウ オースタイル ペネロベ ET (S:オースタイル)

写真6



写真7



写真8



写真9

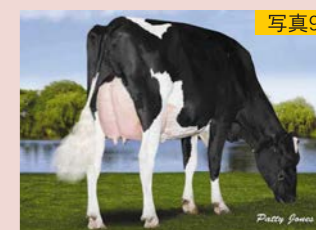


写真10



写真14



写真13



写真12



写真11



吉田翔悟が行く!! Moo飲んだ? Moo食べた?

見渡す限り青空! 透き通った空気が気持ちの良い好天の中、旭川から北へ車を走らせ約3時間。日本最北の地、稚内の南に位置し、利尻礼文サロベツ国立公園の一部であるサロベツ原野が広がる豊富町にやってきました。豊富町は広大な土地を利用した放牧型酪農が盛んな酪農の町。さらに日本最北の温泉郷“豊富温泉”があり、アトピーや乾癬に良いとされる泉質から、多くの湯治客が全国各地から集まっています。

今回訪れたのは豊富町大通り、国道40号線沿いにある「Milk Cafe & Zakka ferme」です。店内では道内のコンビニでもお馴染みの豊富牛乳を使ったソフトクリームや

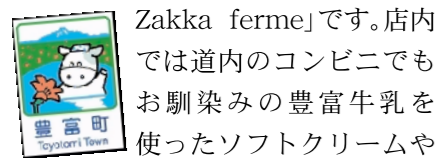


図1 雑貨コーナー



図2 グリーンスムージー



図3 ソフトクリーム

スイーツ、軽食を食べることもでき、またオシャレで可愛い雑貨が並ぶコーナーもあります。手にとってみたくなる牛グッズもいっぱいありました。(図1)

お店について私は早速看板メニューの【グリーンミルクスムージー】をいただくことに!(図2)

自家栽培のハウレンソウにバナナ、豊富牛乳がたっぷりに入ったこだわりのスムージーです。

これがすごく美味しい!! ぐくぐくと一気に半分以上飲み干してしまいました。スムージー初体験だった私もこの飲みやすさにビックリ! 豊富牛乳のまろやかさとバナナの風味が香り、イメージしていた苦さは全くありません。さっぱりとしたスムージーはドライブのお供にぴったりです。

ももとは店長の白田明美さんが、自宅に友人が来たときなどに作っていたというグリーンミルクスムージー。こんなに美味しい豊富牛乳をもっと皆に飲んでほしいとfermeをオープンしました。夏場お店で使うハウレンソウ、トマト、きゅうり、レタスなどはすべて無農薬で自家栽培したものを使用しています。こうしたところから、店名はフランス語で“農園”という意味のfermeと名付けました。「オープン当初は朝晩の牛舎仕事の



小腹が空いた私は*ミルクパスタ(生クリームを使わず牛乳を使用したさっぱりとしたカルボナーラ)と肉巻きおにぎりもいただきました



お店の外観 店内の様子 看板も手作り



個室やキッズルームもあり、お子連れにも安心です

合間にお店にでる生活はとても大変だった。今は好きな仕事ができ、疲れも感じないほど楽しい。今後は豊富町の若者や、豊富温泉に長期で滞在する湯治客の雇用の場として役立ちたい」と話す白田さん。観光客にも地元の人たちにも愛されるお店になっています。また、「豊富の農家さんが搾った牛乳が美味しいからソフトクリームもスムージーも美味しくできた。毎日毎日苦労されている皆さんに感謝の気持ちは忘れた事はありません。」というメッセージをいただきました。

お話を一通り伺ったところで、今度はソフトクリームをいただきました。(図3)濃厚でコクのある甘みが際立ちます! そのなかでもすっきりとした口当たりの良さはやみつきになること間違いなしです! その他のメニューには豊富牛乳の飲み放題(250円)もあり、今までの最高記録は8杯(計20)。牛乳大好き! という方、赤字覚悟のこの飲み放題、是非試してみてもいいのでは?

Ferme(フェルム)
 天塩郡豊富町大通り9丁目
 TEL:0162-73-0808
 定休日: 火曜日
 営業時間: 11:00~18:00
 HP: <http://toyotomi-ferme.com>

平成27年度前期 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

当団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に公益社団法人全国和牛登録協会の和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。平成27年度前期分の現場後代検定実施種雄牛を2回に分けて紹介させていただきます。

H黒-261 美津利奈

【ミツリナ】

黒原 5863	平成26年1月12日生	得点82.2点	生産者:北海道	間所 明暁
美津百合	百合茂	平茂勝	よしの1	美津福
まりな	安福久	安福165の9	えりな	金幸



母「まりな」は初産の雌産子(父:藤平茂(事業団))で格付A-5、BMS No.10、枝肉重量546kg、ロース芯面積73cm²、バラの厚さ8.4cmを記録した高能力牛です。その母に「百合茂」の代表的な後継牛である「美津百合」を交配することで、高い産肉能力を期待する血統構成の新しい気高系種雄牛です。本牛の外貌では肋の張り、体幅、体深に優れ、資質、骨締まりなど、体型面に加え種牛性にも優れる種雄牛です。

H黒-262 鈴音

【スズネ】

黒 15045	平成26年1月21日生	得点84.0点	生産者:北海道	鈴木 努
勝忠平	平茂勝	第20平茂	うめ2	忠福
さくら	安福久	安福165の9	めぐみ	金幸



母「さくら」は二期に渡って北海道育種価脂肪交雑順1位(平成25年3月・6月評価)にランクした高育種価牛です。産肉成績は4産目の去勢産子(父:平茂勝)で格付A-5、BMS No.12、枝肉重量586kg、ロース芯面積64cm²を記録し、その成績を含む2頭がBMS No.12であり、その他の産子でも優れた成績を記録しています。その母に定評のある「勝忠平」を交配することで、増体と脂肪交雑能力にさらなる改良を期待する気高系種雄牛です。

J-sireプロジェクト(JSP)の取り組みについて

酪農情勢にめぐって国際競争の激化の中、日本型の遺伝資源を最大限に利用すべく、乳牛改良界の壮大な事業計画「J-Sireプロジェクト(JSP)」が、いよいよ来年2月に初成果が現れます。

1 本プロジェクトの設立の経緯と目的

(独)家畜改良センター(NLBC)は、所有する優れた雌牛育種牛群に最先端技術を活用した育種改良を実施してきた結果、トップクラスの優秀な検定済種雄牛を多数輩出してきましたが、諸事情により、後代検定事業への直接参加を見送ることになりました。そこで、家畜人工授精事業体協議会(JAAB)は、今後もこの優れた取り組みを継続していくにあたり、受益者である酪農家や関係者による改良現場意見を取り入れた種雄牛づくりが望ましいことから、平成23年5月11日に、NLBCと共に新たな委員会を設立することとしました。

乳牛改良が国際化する中で、わが国の国際競争力を強化していくためには日本の遺伝子づくりが根幹で

あり、わが国の酪農家のみならずNLBCが蓄積保有する遺伝資源を活用することで、「国内遺伝子による優秀な検定済種雄牛の作出」を一層強化する必要があります。そのため、生産者を含む関係者で構成する推進体制を構築し、NLBCの遺伝資源の効果的な活用方法等について検討し提案します。

2 組織

組織の名称は「優秀国産種雄牛作出検討委員会[J-Sireプロジェクト(JSP)委員会]」とし、後代検定技術検討委員会の遺伝子部会として位置づけられています。

ネットワークを担うのは、長年の育種改良によって国内有数の優良な乳牛資源をもつ家畜改良センターと、酪農界への凍結精液供給を担う国内の3授精所(一社)家畜改良事業団・当団・(株)十勝家畜人工授精所で構成する「家畜人工授精事業体協議会(JAAB・代表＝松尾誠之・当団専務)」、そして*日本型*優良種雄牛の育成を戦略的にマネジメントする「J-Sire

プロジェクト検討委員会(優秀国産種雄牛作出検討委員会)」の3組織。

中核を担うJSP検討委員会は11年5月の設立。

メンバーは委員長に菱沼毅氏【(公益)畜産技術協会 会長】、副委員長に石黒義雄氏【(公財)北海道農業公社 副理事長】と前田勉氏【信州牛群検定組合 組合長】が就き、委員会は学識経験者、受益者(改良協議会・検定組合)、AI協会、指導機関、AI事業者サイアアナリストの20名、分析グループは4名で構成されています。

3 JSP検討委員会による種雄牛作出

JSP検討委員会では、どのような雄牛を候補種雄牛として後代検定に参加させていくかを、現地調査を踏まえて会議の中で選抜をしています。(図1)

◇ 種雄牛作出の考え方 ◇

JSP検討委員会が進める日本型優良種雄牛の育成戦略は

- ①民間が取り組むことのできないNLBCの雌遺伝子と最新技術を駆使した種雄牛づくりを行う。
- ②日本の風土に合った牛づくりをする。
- ③家畜改良センターが保有するゲノミック評価値の高い雌牛を利用しつつも、ゲノミック評価の序列だけでなく、委員会の特色をだした候補種雄牛の選抜をする。
- ④NTP(総合指数)を尊重しつつ、特長のある形質を有する牛を組み入れていく。

◇現在の取り組み進捗スケジュール◇

JSPが作出を目指す種雄牛の特長は、近交係数の低い『使いやすい』アウトクロスな種雄牛、泌乳持続性に優れ、乳器の改良に優れた種雄牛です。

後代検定に参加する候補種雄牛は、年間25頭(前期15頭、後期10頭)で、現在、23年度後期から26年後期までの計100頭が待機しています。JSP第1期の候補種雄牛の後代検定成績は、平成28年2月から出始める予定で、新たな種雄牛作りの第一歩となります。(図2)

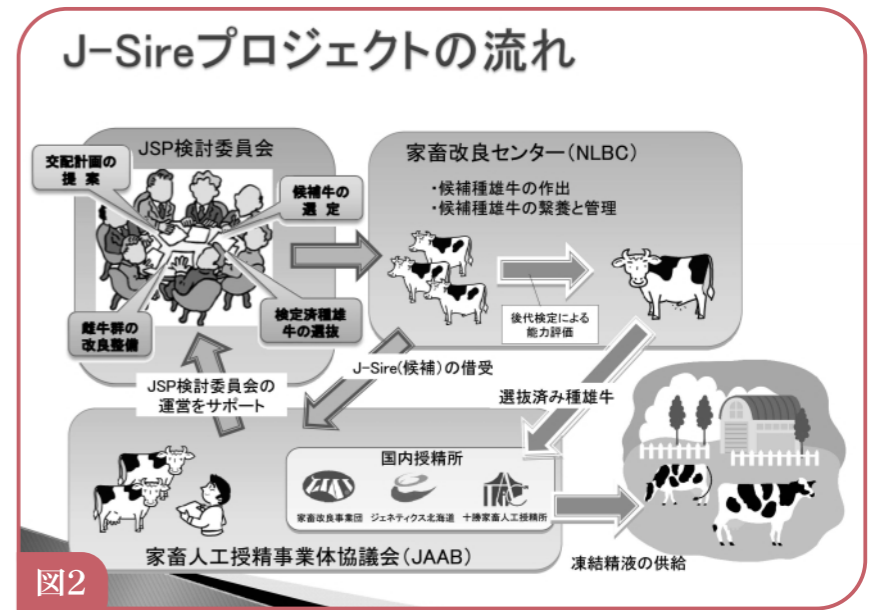


図2

4 JSP検討委員会の特長

委員会では、種雄牛を利用する側(酪農家、乳牛改良同志会、家畜人工授精師、獣医師、関係指導機関)が一同で推進体制を構築し、国際競争に打ち勝つ国産遺伝子による種雄牛作出に取り組めます。

①母体となるNLBC雌牛群の造成整備について検討・提案し、「母牛から種雄牛をつくっていく取組み」と②目標に沿った種雄牛を作出するための交配計画を提案します。そして③生産された候補種雄牛から後代検定への参加牛を選定し、④後代検定成績を主体に

して検定済種雄牛を選抜します。J-Sireプロジェクトはわが国初となる取り組みであり、今後より高度な種雄牛作出体制を検討し、NLBCの所有する遺伝資源の効果的な活用に努めます。

H黒-203「多加美」号の生産者に表彰!

当団で実施している改良に顕著な貢献をした優秀種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、この度、北海道産肉能力の育種価(H27.6評価)の上位20位以内に新しくランキングされた道内産黒毛和種種雄牛の生産者を表彰いたしました。道内産種雄牛生産者への表彰は、本来であれば当団役員が赴き表彰を行います。黒毛和種では当団初であったことから、当団役員室にて佐藤俊彰理事長(写真左)より表彰状と盾を贈呈いたしました。

受賞者は当団が繋養している黒毛和種H黒-203「多加美」号の生産者である網走市(有)佐藤牧場、代表取締役の佐藤裕之さん(写真右)です。「多加美」号は、本紙vol.407(平成26年7月号)にて特集を組んでおりますが、父に「平茂晴」を持つ藤良系種雄牛で、優秀な現場後代検定成績により平成27年2月に選抜された種雄牛です。今回の受賞は、一般素牛市場に出荷された産子が成績を重ね上げ、当団集計の63頭の成績は上物率74.6%、枝肉重量456kg、ロース芯面積60cm²、BMS No.6.9(平成27年7月現在)と現場後代検定の結果を上回る成績にて推移していることが理由であり、ますますの育種価順位向上を期待しております。現在、佐藤さんは北見管内黒毛和牛振興協議会長・オホーツク網走生産改良組合長を務めておられ、管内はもとより道内の黒毛和種の改良・発展にご尽力されております。

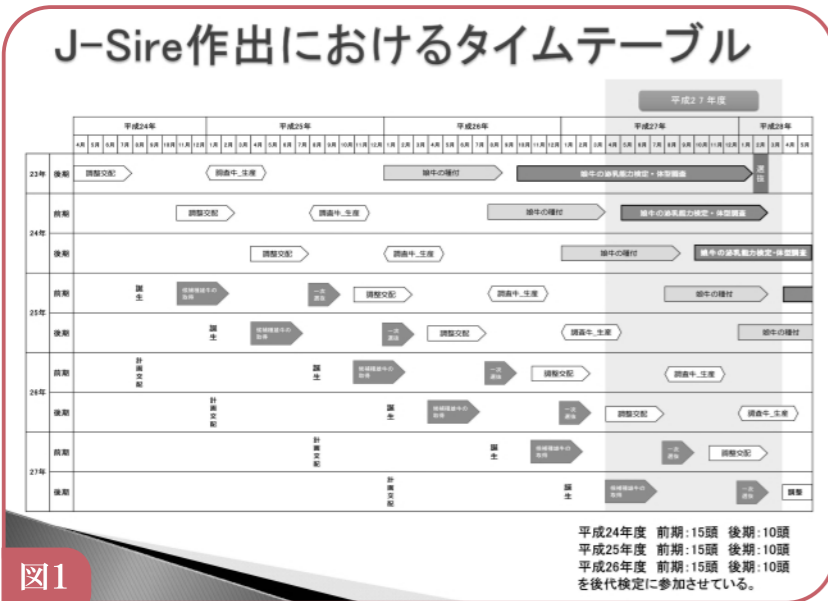


図1